

長井ダム

Pickup! ながい百秋湖まつりが開催されました

10月26日(日)に「ながい百秋湖まつり」が開催されました。そのなかの「ダム探検隊」でガイドをさせていただきました。今回はその日のことについてです。

まず、今年のながい百秋湖まつりは去年と全く違い、大雨でした。ガイド1回目は酷い雨でした。ですがそんな悪天候のなかでもたくさんの方が来てくれました。大雨で説明できなかった所もあったのが少し心残りでした。

そしてお昼を挟んで2回目のガイドでは雨が1回目よりも弱まったので、

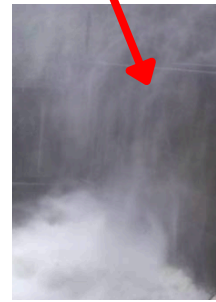
1回目で説明できなかった所も説明ができました。お客さんと一緒にダム式万歳ができたのもいい思い出になりました。(右に詳しく掲載しております)

今年の百秋湖まつりこのような状況でした。来年のイベントは晴れることを願っています！ぜひ来てみてくださいね！



もっとダムを楽しむ用語

ダム汁



ダム汁とは、ダムが放流した際、飛んでくる水しぶきのことを言います。

ダムマニアはダム汁を浴びると最高の気分になれます！春の雪解け放流がチャンスです！

ダム式万歳



今は耐えるとき
(手のひらは空に)



バン、ズアーイ！
※私の万歳姿は無断転載禁止です！

ダム式万歳は、ダムの建設関係の方がはじめたとされてます(諸説あり)。その後インターネットなどで広まりました。

ダム式万歳の作法は、まずダムが安定する135度をつま先で表現します。次に、ダムは地盤が大事なので、腰を90度に曲げます。自分自身をダムだと思い込んでください。次に、偉い人たちの話(無駄話含め)をこの体制で聞きましょう。自分が偉い人の場合は、話の途中でヤジがとんできても無視しましょう。最後に話が終わったら、「バン、ズアーイ！」と万歳三唱をします。これがダム式万歳です。

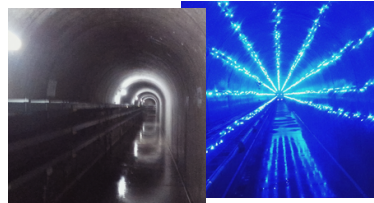
Challenge! 長井ダムの設備を知ろう！

あなたも長井ダム博士になりましょう！
前々回に続いて今回もちょっと長井ダムの設備を教えます。

監査廊(かんさろう)

監査廊とは、ダムの点検の通路(トンネル)で、ダムの内部に大量にあります。普段は、ダムの点検のために使われますが、イベント時には観光資源としても使われます。

この監査廊がないと、ダムの異常をすぐ発見できないため、監査廊も重要な役割を持っているのです。(監査廊がないダムもあります)



↑通常の監査廊

↑イベント時の「青のトンネル」

秋のダム巡り

今の季節のダムは紅葉が綺麗です。ぜひいろんなダムに行ってみてくださいね！

